

若手海外留学支援金贈呈対象者並びに贈呈額一覧

(A) 領域

【国内推薦】

(領域別、五十音順、敬称略、○:2年助成対象者)(金額:万円)

研究者氏名	所属機関	職務	研究テーマ	留学先	助成額
高田 碧	名古屋大学 大学院医学系研究科 国際保健医療学・公衆衛生学	講師	血管石灰化を用いた、若年期からの循環器疾患予防戦略	University of North Carolina at Chapel Hill	600
○廣住 燐亮	東北大学 大学院農学研究科	大学院生	クレロダン型テルペニン類の合成模倣型合成法の開発	Rice University	540

【海外推薦】

研究者氏名	所属機関	職務	研究テーマ	留学先	助成額
大野 久史	HHMI Janelia research campus Lavis Lab	Visiting Scientist	新規アデノシンA2A受容体検出蛍光プローブの開発	HHMI Janelia research campus	500
中津 幸輝	Yusuf Hamied Department of Chemistry University of Cambridge	Postdoctoral Researcher	遮蔽型エンドソーム脱出タグの創成と生体分子標的送達	University of Cambridge	560

(B) 領域

【国内推薦】

研究者氏名	所属機関	職務	研究テーマ	留学先	助成額
青木 遼太	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 統合生命科学分野	特任研究員	異種間エピジェネティクスで切り拓く次世代ゲノム工学	The University of Western Australia	540
金田 侑樹	大阪大学 大学院薬学研究科 遺伝子機能解析学分野	大学院生	初期発生におけるエピゲノムの経世代メカニズムの解明	Max Planck Institute for Molecular Genetics	540
工藤 三希子	九州大学 生体防御医学研究所 分子神経免疫学分野	助教	有袋類ダンナートによる神経回路形成のin vivo解析	The University of Queensland	540
中島 梨夏	関西学院大学 大学院理工学研究科 発がん分子機構学研究室	大学院生	乳癌細胞が血液脳関門を通過して脳転移するメカニズム	University of Illinois College of Medicine	540
野田 俊輔	国立遺伝学研究所 遺伝形質研究系 微生物機能研究室	特任研究員	組換え/複製フォーク復帰における接着形成機構の解明	Institute for Integrative Biology of the Cell	600
前田 和	大阪大学 蛋白質研究所 分子発生学研究室	特任助教 (常勤)	代謝障害による肝細胞がん進行過程の分子機構の解明	Ecole polytechnique federale de Lausanne	540
○前田 勇貴	名古屋大学 大学院医学系研究科 生体反応病理学講座	大学院生	PRDX6を応用した革新的がん治療戦略の創出	Helmholtz Zentrum Munchen	600
山崎 裕太	沖縄科学技術大学院大学 科学技術研究科 膜生物学ユニット	博士研究員	心筋細胞におけるジスフェルリンのin situ解析	University Medical Center Gottingen	600

【海外推薦】

研究者氏名	所属機関	職務	研究テーマ	留学先	助成額
麻生 啓文	Department of Medicine Solna Karolinska Institutet	Postdoctoral Researcher	潜伏感染結核における結核菌制御メカニズムの解明	Karolinska Institutet	500
鈴木 翔大	Department of Cell and Developmental Biology Feinberg School of Medicine Northwestern University	Postdoctoral Fellow	内皮細胞のZFP36-JAG1経路を介した炎症制御メカニズム	Northwestern University	560
渡邊 綾香	School of Physics and Astronomy University of St Andrews	Visiting Scholar	脳間質領域のナノ構造拡散特性A β 凝集への作用解明	University of St Andrews	500

(C)領域

【国内推薦】

研究者氏名	所属機関	職務	研究テーマ	留学先	助成額
石津 帆高	北海道大学 大学院医学研究院 整形外科学教室	医員	軟骨下骨リモデリング異常とOA疾患修飾治療の創出	Weill Medical College of Cornell University	600
内山 竣介	静岡県立総合病院 臨床研究部	客員研究員	空間分子解析による関節リウマチの病態解明	University of Colorado Anschutz Medical Campus	600
○梅川 元之	東京大学 医学部附属病院 脳神経外科	助教	人工知能の応用による下垂体腫瘍の予後予測モデル	Mayo Clinic	600
○大渕 昂	九州大学 病院 別府病院 外科	医員	miRNAによる肝胆膵癌進展機構解明と治療標的の探索	University of Texas MD Anderson Cancer Center	600
大山 秀平	千葉大学 医学部附属病院 整形外科	助教	Schwann細胞におけるLRP1と疼痛感受性の関係性	University of California Davis campus.	600
門脇 慎	浜松医科大学 医学部医学科 脳神経外科学講座	特任研究員 メドカル・アシスタント	脳深部刺激療法の先端手法の開発 — AI 精神疾患など	University of Florida	540
島内 淳志	九州大学 大学院医学研究院 呼吸器内科学分野	大学院生	CRISPRスクリーニングによるADCの新規治療開発	Dana-Farber Cancer Institute	600
堺本 大喜	大阪大学 大学院医学系研究科 情報統合医学講座 精神医学	助教	前駆期DLBに着目した老年期発症精神疾患の病態解明	Newcastle University	600
中納 弘幸	岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科	大学院生	iPS細胞腎臓オルガノイドによる腎毒性評価機構の確立	Massachusetts General Hospital	600
浪花 祥太	神戸大学 医学部附属病院 循環器内科	医員	IVUSガイドPCIにおける冠動脈CTの補完的有用性の検討	Cardiovascular Research Foundation	600

【海外推薦】

研究者氏名	所属機関	職務	研究テーマ	留学先	助成額
荒川 晶	Tanz Centre for Research in Neurodegenerative Disease University of Toronto	Visiting Fellow	分子生物学的手法による嗜銀顆粒性疾患の病態解明	University of Toronto	560
石垣 星	Pathology and Laboratory Medicine Cedars Sinai Medical Center	Postdoctoral Scientist	制御性T細胞を標的とした糸球体腎炎の探索的治療開発	Cedars Sinai Medical Center	500
數井 翔	Department of Cardiovascular Medicine, Mayo Clinic	Research Fellow	左心疾患に関連する肺高血圧症の病態解明	Mayo Clinic	560
齊藤 日向子	University of California, Davis Department of Dermatology	Research Scholar	CCR6を標的とする壊疽性膿皮症の新規治療法の開発	University of California, Davis	500

(D)領域

【国内推薦】

(領域別、五十音順、敬称略、○:2年助成対象者、◆:若手海外留学支援金Ⅱ対象者)(金額:万円)

研究者氏名	所属機関	職務	研究テーマ	留学先	助成額
○喜多 洋介	大阪大学 大学院医学系研究科 人工知能画像診断学共同研究講座	特別研究員	プライバシーを保護する公平な脊椎腫瘍診断システム	Duke-NUS Medical School	600
◆高橋 晃平	北海道大学 工学研究院環境工学部門	特別研究員 (PD)	バイオフィルム中のペーシスター細胞の動態解明	Eawag (Swiss Federal Institute of Aquatic Science and Technology)	500